



## ～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～ 【夢の実現に向けて、新たなステージへ・・・】

例年になく雪の多かった1月・2月が終わり、カレンダーも3月から4月が変わって津軽海峡からの風も少し柔らかくなってきております。

2月10日(火)、ホテルポールスター札幌において、トンネル技術研究発表会が開催され、第2青函トンネル構想を実現する会として石岡副会長と共に参加をいたしました。

当日は、特別講演として、高速鉄道建設研究会の吉川大三さんによる「第2津軽海峡線(青函トンネル)建設構想」と題した講演が行われ、なぜ、第2青函トンネルが必要か? などのお話がありました。

当研究会には、土木技術の専門家など約150人余りが参加し、吉川先生の話に熱心に耳を傾ける姿があり、第2青函トンネルの実現に向けた良い機会となりました。

2月17日(火)、同じくホテルポールスター札幌において、北海道防災協会の令和7年度第1回委員会が開催され、会長の竹中むかわ町長が勇退されることに伴い、現副会長の私が新たな会長に推薦されることとなり、4月に開催される通常総会において正式に会長に就任する運びとなっております。

全道の会長として、より責任が増すこととなりますが、福島町はもとより全道市町村の災害予防に尽くしてまいる所存ですので、町民の皆さまのご支援とご理解をお願いいたします。

2月22日(日)、九重部屋でおなじみの関取千代丸こと千代丸一樹さんと紀帆さんの結婚祝賀パーティーが東京都のザ・プリンス パークタワー東京で行われ、お招きをいただき出席をさせていただきました。全国から多くの方々がお祝いに駆け付け、華やかに行われました。

九重親方(元大関千代大海)や先代のおかみさんも出席されており、ごあいさつをさせていただきました。

ぜひ、今度は家族で福島町へお越しいただけるようお待ちしております。

3月1日(日)には、福島商業高等学校第72回卒業証書授与式に出席をさせていただきました。

当日の祝辞でも述べさせていただきましたが、今年の卒業生は、町が初めて全国募集した最初の入学生で、全国各地から福島町で学びたいと福島商業高校に入学した子どもたちです。この子どもたちが福島商業高校の存続の危機を救ってくれたといっても過言ではなく、改めて感謝を申し上げます。

ぜひ、卒業生の皆さまは、それぞれの道を真っすぐに歩み、大いに社会にチャレンジしてくれることを期待しております。

そしてこれまで温かく見守ってくれた、ご家族や先生方に素直な言葉で気持ちを伝えてください。自分たちが学び育った福島町を誇りにもって、それぞれの新たな場所で福島町の応援団となることを願っております。

3月&4月は子どもたちにとって大事なイベントとして、保育所・幼稚園・小学校・中学校・高校の卒業式や入学式が行われます。

これからも私たちは、行政の立場でしっかりと子どもたちを支援し、応援してまいりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

「全力で頑張れ福島の子どもたち」、福島町は皆さんを全力で応援しております。

厳しい冬も終わり、春はすぐそこまで来ております。桜の開花が楽しみです。